

# 事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

10960

屋外広告物規制・誘導事業

[長期総合計画]

分野別目標	2	住みたいと選ばれる魅力があふれるまち
政策	3	魅力ある都市景観の創出
施策	1	都市景観の形成
取組方針	1	全市における景観の規制・誘導

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計	一般会計		
	款	土木費		
	項	都市計画費		
	目	都市計画総務費		
	大事業	都市計画総務事業		
	中事業	屋外広告物規制・誘導事業		

事業種別	継続		関連個別計画			
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel	まちなみ景観課	山本 昇
事業実施の根拠法令	屋外広告物法 和歌山市屋外広告物条例		関連課	435-1082		

## 1 事業内容

(「誰・何」をどういう状態にするための事業か)		全体事業概要				
事業目的	良好な景観を形成し、若しくは風致を維持し、又は公衆に対する危害を防止するとともに、都市美観の整備・充実を図る。	街中・幹線道路・沿線・商店街など人が多く集まる場所には多くの広告物が見受けられる。このような広告物は賑わいを演出し、まちを活気づけるものである一方、過度な掲出が行われると都市の景観や風致を損なうこととなる。周囲の景観と調和した適切な広告物の表示のために規制・誘導を行う。本市では禁止地域と3種類の許可地域を定め、良好な自然景観やまちなみとの調和を図る地域で、景観への配慮が特に必要な地域を第1種地域、周辺環境との調和を図る地域で、景観への配慮が一定程度必要な地域を第2種地域、商業系用途地域を中心としたまちの賑わいがみられる地域で、周辺景観への配慮が最低限必要な地域を第3種地域としている。なお、和歌山城周辺は和歌山城周辺景観保全型広告整備地区であり、けやき大通り・堀端通り・中央通り・三年坂通りを指定範囲とし、広告物掲出の際に事前協議を必要とする地区としている。				
	事業内容	平成29年度 屋外広告物許可等 屋外広告業登録等 屋外広告物に対する指導 簡易除却等 市街地の屋外広告物実態調査 結果を条例等との基準照合 違反広告物は正指導	平成30年度 屋外広告物に係る許可、更新事務 屋外広告業の登録、更新事務 屋外広告物に対する指導、簡易除却業務及び啓発 市街地の屋外広告物実態調査結果に基づく是正指導 高速道路沿いの違反広告物に対する是正指導	平成31年度 屋外広告物に係る許可、更新事務 屋外広告業の登録、更新事務 屋外広告物に対する指導、簡易除却業務及び啓発 屋外広告物講習会の開催	令和02年度 屋外広告物に係る許可、更新事務 屋外広告業の登録、更新事務 屋外広告物に対する指導、簡易除却業務及び啓発	令和03年度 屋外広告物に係る許可、更新事務 屋外広告業の登録、更新事務 屋外広告物に対する指導、簡易除却業務及び啓発

## 2 事業コスト

事業費等(千円)	平成29年度		平成30年度		平成31年度		令和02年度		令和03年度		
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算	
事業費	2,984	2,546	1,094	964	815	760	1,948	0	1,948	0	
伸び率(%)	△21.7%	△61.7%	△63.3%	△62.1%	△25.5%	△21.2%	139%	△100%	0%	0%	
人件費	正規職員	11,645	11,645	10,870	10,950	8,779	8,699	5,558	0	5,558	
	正規職員以外	3,213	3,213	3,800	3,800	3,895	3,895	4,408	0	4,408	
	小計	14,858	14,858	14,670	14,750	12,674	12,594	9,966	0	9,966	
国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
市債	0	0	0	0	0	0	1,100	0	1,100	0	
その他	4,101	4,426	4,151	4,475	4,373	5,474	5,311	0	5,311	0	
一般財源(税等)	△1,117	△1,880	△3,057	△3,511	△3,558	△4,714	△4,463	0	△4,463	0	
所要人数(人)	正規職員	1.46	1.46	1.36	1.37	1.09	1.08	0.69	0.00	0.69	0.00
	正規職員以外	0.76	0.76	0.76	0.76	0.76	0.76	0.86	0.00	0.86	0.00
主な予算内訳	駐車場使用料212千円 自動車借上料201千円 消耗品費134千円										

## 3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度	令和03年度
				目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
一斉除却活動回数		回	目標値	1	1	1	1	1
			実績値	0	1	0	0	0
			達成度(%)	0%	100%	0%	%	%
一斉除却活動参加人数		人	目標値	30	30	30	30	30
			実績値	0	19	0		
			達成度(%)	0%	63.33%	0%	%	%
屋外広告物許可件数(年度件数)		件	目標値	400	400	400	400	400
			実績値	506	500	555		
			達成度(%)	126.5%	125%	138.75%	%	%
			目標値					
成果指標			実績値					
			達成度(%)					
			目標値					

#### 4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か		現行の手段でよい	○	一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している (90%以上)	○	おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

#### 5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実			○	
	現状維持				
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	平成28年度にMMS（モービルマッピングシステム）実態調査をおこない、宮街道（出島～加納町の約6.7km）、和歌山城周辺（約3.5km）、和歌浦地区（約7.0km）の違反広告物の洗い出しを行い、判明した全広告物に対し、平成29年度は、和歌山市屋外広告物条例との基準照合を行い、平成30年度違反広告物に対して是正指導を実施している。また、平成28年度より阪和高速道路（阪南IC～海南東IC）の沿道300m内に設置された広告物について現地調査を実施し、継続的に高速道路沿いの違反広告物に対する是正指導に取り組んでいる。
見直し・改善内容	違反広告物の洗い出しのため、従来のパトロールだけでなく、民間事業者への委託により、市街地の屋外広告物の実態調査と和歌山市屋外広告物条例との基準照合を実施した。毎年3月に一斉除却活動を実施していたが、年度末で忙しく、人が集まり難い傾向にあったため5月に変更した。